

エア配管に水が逆流するおそれについて

エアの供給が遮断されたときは、すぐに水の供給を遮断してください

装置の内部には、二流体洗浄などを目的として、水とエアの経路を合流させている箇所があります。エアの供給が遮断され、エア配管内の圧力が低下すると、水とエアの経路が合流する箇所から、水がエア配管に逆流するおそれがあります。また、エア配管を分岐して複数の装置（弊社の装置以外も含む）に接続している場合、上記が原因で逆流した水が、エア配管を伝って他の装置に流れ込み、装置が故障する原因になります。

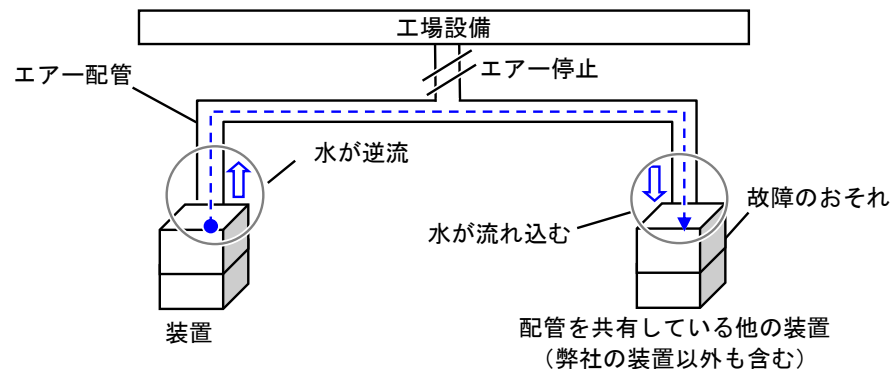
水の逆流を防止するため、エアの供給が遮断されたときは、すぐに水の供給を遮断してください。また、装置を再度稼働させるときは、エア配管の中に水が混入していないことを確認してください。

なお、エアの供給が遮断されたときに、自動で水の供給を遮断する機能（特殊仕様）を搭載することが可能です。弊社営業担当にご相談ください。

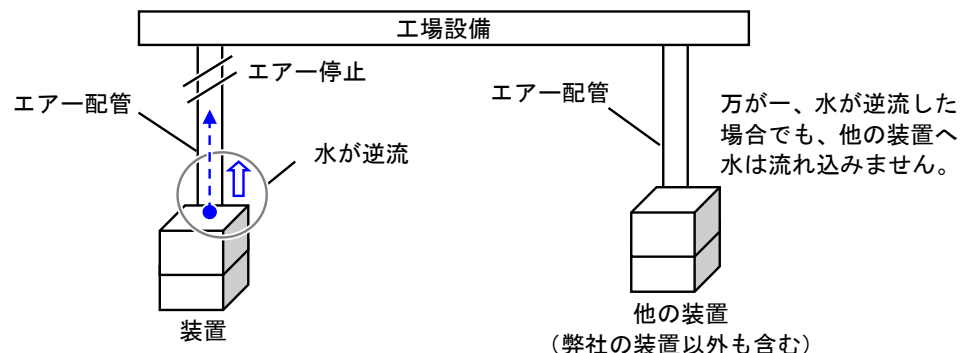
エア配管は装置毎に単独で接続することを推奨します

エア配管は複数の装置で共有して接続するのではなく、それぞれ単独の配管で接続し、個別の元栓を用意することを推奨します。

エア配管を複数の装置で共有している場合



単独の配管で接続している場合（推奨）



お問い合わせ

本件についてのお問い合わせは、弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。